TOTO

ニューグライトバスF

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

1 安全上の注意

●安全のために必ずお守りください●

取付け工事の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。

この施工説明書では、製品を安全に正しく取付けていただき、使用者への危害や財産への損害及び工事業者への危害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

表示	意味
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

下に示す表示は施工説明書や製品に表示して、工事業者の方に安全に正しく製品を取付けていただくためのものです。内容をよく理解して正しく取付けてください。

表示	意味
	行ってはいけない「禁止」の内容です。
	必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告・注意事項は、必ず守ってくださいね！

取付け工事完了後、器具のがたつきや漏水など安全上の不具合がないことを確かめてください。

製品に同梱されている取扱説明書（保証書付）は、使用者に製品を正しく安全に使用していただくための重要な書類です。紛失したり汚れたりしないように大切に保管し、工事完了後、使用者又は建築工事責任者にお渡しください。なお、保証書には、必要事項を必ずご記入ください。

⚠ 注意

必ず実行

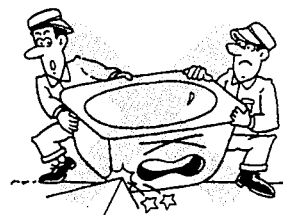
設置は施工説明書にしたがって確実に行ってください。

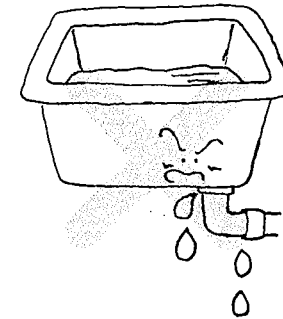
工事に不備があると、漏水により家財などを汚したり、腐らせるおそれがあります。

禁止

浴槽に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。

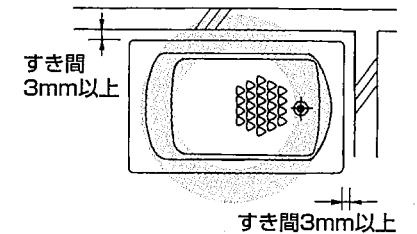
浴槽にひびが入り、ケガをしたり、また漏水により家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。

⚠ 注意

必ず実行

排水配管の取付けは、手順にしたがって確実に行ってください。

工事に不備があると漏水し、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。

必ず実行

浴槽を据付ける際の壁・タイルと浴槽との間には、すき間を設けてください。
また、浴槽周囲のコーキングは手順にしたがって確実に行ってください。

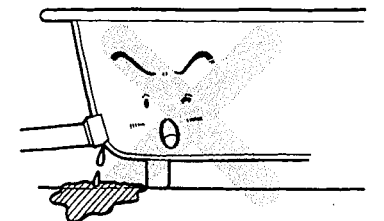
工事に不備があると漏水し、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。また、浴槽の熱膨張によりタイルなどの壁材が破損するおそれがあります。

禁止

浴槽の上に乗って、作業をしないでください。

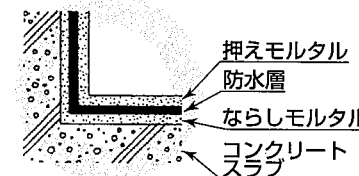
足をすべらせてケガをしたり、製品に傷をつけるおそれがあります。

必ず実行

浴槽への穴あけは、穴あけ中心部許容範囲内で行ってください。

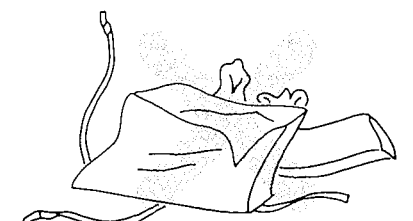
穴あけ中心部許容範囲外に穴あけした場合、漏水により家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。

必ず実行

2階以上に設置する場合は、必ず防水層を設けてください。

工事に不備があると階下へ漏水し、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。

防水例

必ず実行

開梱後不要になった梱包材は、すみやかに処分してください。

段ボールや締付バンドなどでケガをするおそれがあります。
また、ビニール袋などは、子供などがかぶって遊び、思わぬ事故につながるおそれがあります。

2 取扱い、施工上の注意

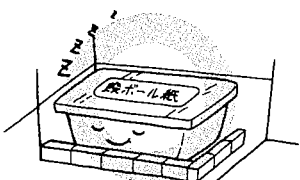
1 浴槽据付け前に、浴槽本体に異常がないことを確認してください。

2 脚立などを浴槽内に立てないでください。

（破損の原因となります）

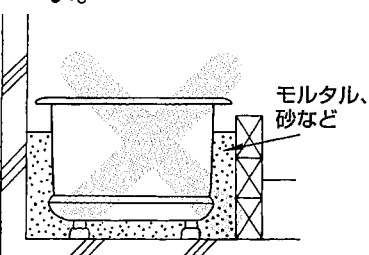
3 浴槽の縁に重い物をのせないでください。

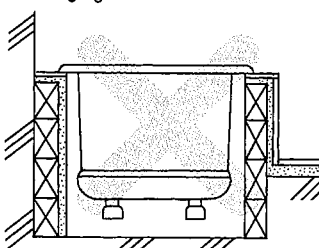
（破損の原因となります）

4 浴槽の養生シートをはがさないでください。また浴室工事が終わるまで浴槽を段ボールなどで養生してください。

（破損の原因となります）

5 トーチランプの火を当てたり、火のついたタバコを浴槽にのせないでください。

（破損の原因となります）

6 浴槽裏面はモルタルなどで埋め戻さないでください。

（破損の原因となります）

7 リム面だけで支える施工は、行なわないでください。

（破損の原因となります）

●ニューグライトバスFを廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。

3 寸 法 図

(mm)

<table>
<tr><th>浴 槽 形 状</th><th>製品品番</th><th>L</th><th>W</th><th>H</th><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th><th>e</th></tr>
<tr><td rowspan="4">L W a 30 H e d c b</td><td>PGS1110</td><td>1100</td><td rowspan="4">750</td><td rowspan="4">610</td><td rowspan="4">215</td><td rowspan="4">220</td><td>580</td><td rowspan="4">165</td><td rowspan="4">420</td></tr>
<tr><td>PGS1210</td><td>1200</td><td>660</td></tr>
<tr><td>PGS1310</td><td>1300</td><td>760</td></tr>
<tr><td>PGS1410</td><td>1400</td><td>860</td></tr>
<tr><td rowspan="4">〈一方半エプロン付〉
L W a 30 420 H e d c b</td><td>PGS1111R/L</td><td>1100</td><td rowspan="4">750</td><td rowspan="4">610</td><td rowspan="4">215</td><td rowspan="4">220</td><td>580</td><td rowspan="4">165</td><td rowspan="4">420</td></tr>
<tr><td>PGS1211R/L</td><td>1200</td><td>660</td></tr>
<tr><td>PGS1311R/L</td><td>1300</td><td>760</td></tr>
<tr><td>PGS1411R/L</td><td>1400</td><td>860</td></tr>
</table>

（裏面へつづく）

4 施工手順

1. 下地造り

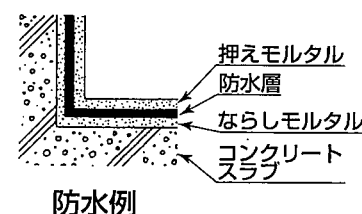
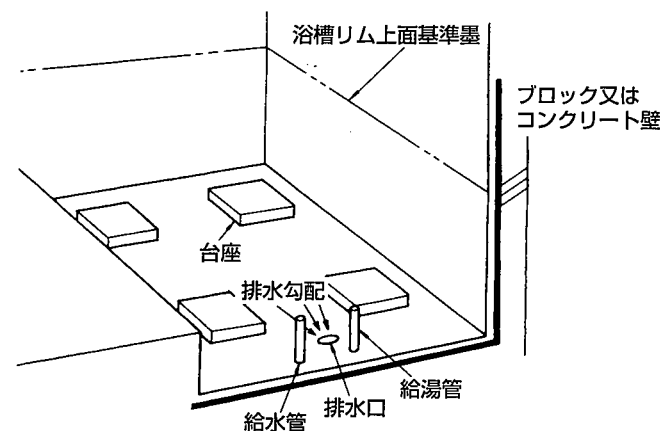
⚠ 注意

必ず実行

2階以上に設置する場合は、必ず防水層を設けてください。

工事に不備があると階下へ漏水し、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。

施工のポイント

- 浴槽据付床は、排水勾配をとり、浴槽脚部はブロックやモルタルなどで台座を設けてください。
- 台座はすべて同じレベルになるように設置してください。

防水例

2. 排水配管の取付け

⚠ 注意

必ず実行

排水配管の取付けは、手順にしたがって確実に行ってください。

工事に不備があると漏水し、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。

（1）間接排水の場合は、浴槽の排水口下に径50mm以上の排水管を設けておいてください。（図1　※1参照）

図1

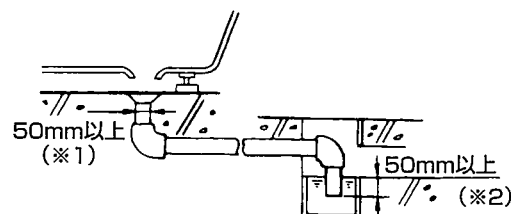
- 排水配管の途中には下水ガスが浴室内に逆流しないよう必ずトラップ（封水深50mm以上）を設けてください。（図1　※2参照）

（2）直接排水の場合は、あらかじめ浴槽の排水金具にソケットやエルボをねじ込み配管をセットしておいてください。（図2参照）

図2

- 直接排水の場合、排水金具にソケットやエルボをねじ込むときは金具本体が共回りしないよう十分ご注意ください。
- 直接排水の場合は、ゴムジョイントなどを用いて建築躯体に振動が伝わらないよう配慮してください。

3. 浴槽の穴あけ

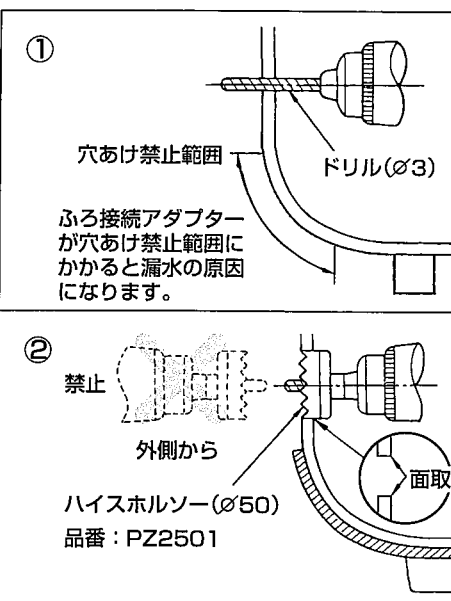
⚠ 注意

必ず実行

浴槽への穴あけは、穴あけ中心部許容範囲内で行ってください。

穴あけ中心部許容範囲外に穴あけした場合、漏水により家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。

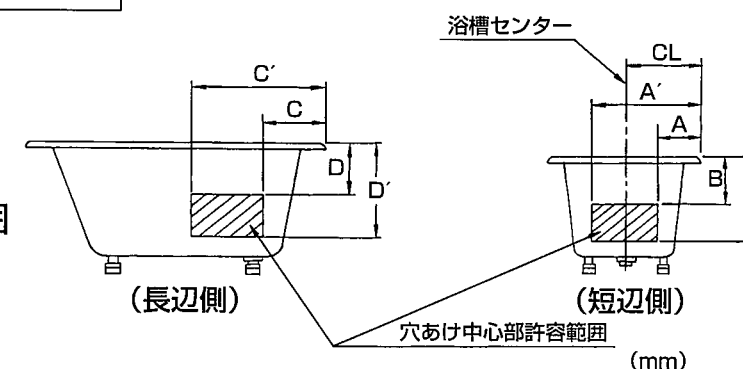
施工のポイント

- ニューグライトバスFの穴あけは必ず浴槽内側より行ってください。
- 穴あけ後は、穴のエッジ部の面取りをしてください。

穴あけ位置にØ3のドリルで浴槽内側からセンター穴をあけてください。

センター穴をガイドにしてØ50のハイスホルソーで浴槽内側から貫通穴をゆっくりあけてください。

- ドリルは400rpm以下でご使用ください。
- 穴あけ周囲は紙やすりなどでC1〜C2程度面を取ってください。

穴あけ中心部許容範囲

(mm)

<table>
<tr><th rowspan="3">製品品番</th><th colspan="4">短　辺　側</th><th colspan="3">長　辺　側</th></tr>
<tr><th rowspan="2">A〜A′</th><th colspan="2">B〜B′</th><th rowspan="2">CL</th><th rowspan="2">C〜C′</th><th colspan="2">D〜D′</th></tr>
<tr><th>1穴</th><th>2穴</th><th>1穴</th><th>2穴</th></tr>
<tr><td>PGS1110</td><td rowspan="4">285〜465</td><td rowspan="4">400
〜
440</td><td rowspan="4">270
〜
440</td><td rowspan="4">375</td><td>350〜500</td><td rowspan="4">400
〜
430</td><td rowspan="4">270
〜
430</td></tr>
<tr><td>PGS1210</td><td>350〜600</td></tr>
<tr><td>PGS1310</td><td>350〜650</td></tr>
<tr><td>PGS1410</td><td>350〜700</td></tr>
</table>

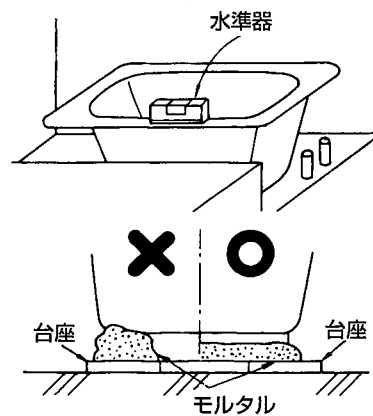
※2穴の場合は穴の中心間距離を130mm以上離してください。

4. 据付け及びタイル仕上げ

⚠ 注意	必ず実行	浴槽を据付ける際の壁・タイルと浴槽との間には、すき間を設けてください。また、浴槽周囲のコーキングは手順にしたがって確実に行ってください。 工事に不備があると漏水し、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。また、浴槽の熱膨張によりタイルなどの壁材が破損するおそれがあります。

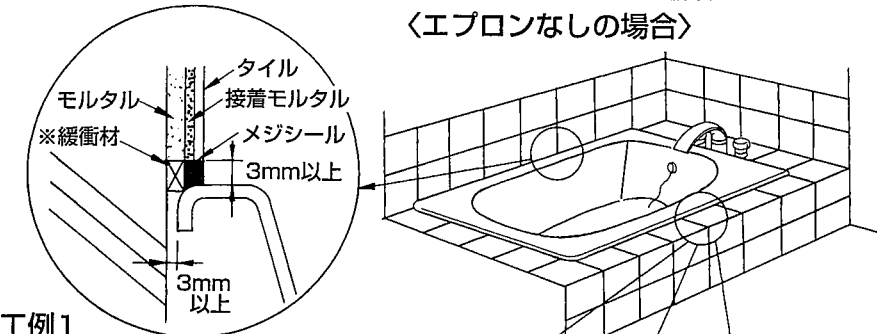
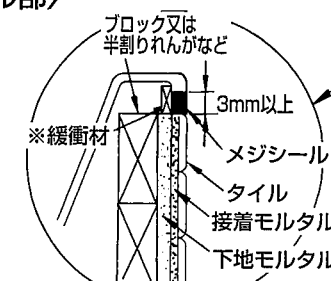
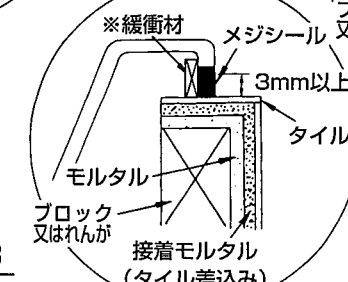
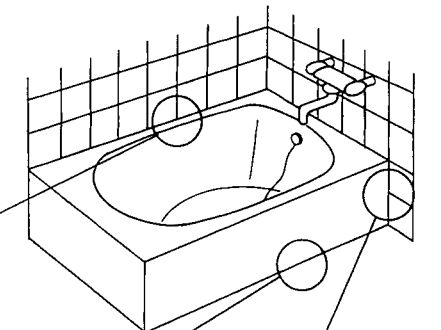
施工のポイント

- 水準器を使用し、浴槽リム面が水平になるように設置してください。

1）浴槽の据付け

- 浴槽リム面が水平になるように設置してください。
- 浴槽の据付けは、モルタルにて確実に固定してください。
- 浴槽本体にモルタルをつけないようにご注意ください。

2）タイル仕上げ

施工のポイント

- 浴槽とタイルとの間の目地には、シリコンゴム系不乾性シール材 TOTO メジシール(YG902S)を使用してください。
  (メジセメントは、使用しないでください。)

※緩衝材(発泡ポリエチレンなど)は現場にて手配願います。

また施工例2、3の場合、緩衝材は必ず浴槽据付け前にデッキ面もしくは浴槽リム裏面に貼り付けてください。浴槽据付け後では緩衝材を入れられない場合があります。